



らんどせる

笑顔が輝く港小学校
～みんな前向き、主体的～
港小学校 学校だより 令和4年12月23日



○2022年もあとわずか

令和4年度が始まって9か月、2022年も残り10日ほどになりました。「コロナ」が当たり前にある毎日の中でも、子どもたちの学校生活は続きます。三密を避ける・手洗い・換気などの感染予防をしながら、さまざまな活動や行事を行ってきました。

先日、『中日こどもWEEKLY』というこども新聞の次のような言葉が目に入りました。

「今年、どれだけの『初めて』に出会いましたか？」

小学生の子どもたちは、いろいろな「初めて」に出会う時期で、そのたくさんの「初めて」を楽しみましょう、自分から経験しましょうという文章でした。この文章は次のように続きます。(中日こどもWEEKLY12月10日号No. 593より一部抜粋)

初めてのことに合うと、不安になる、ドキドキする、失敗することもある。でも同時に驚く、知らなかったことを知る、ワクワクする、世界が広がって楽しくなる、ということも起きます。そういうドキドキやワクワクが人生を考えるヒントになります。いつもの好きなものだけ、同じようなものばかり、慣れたことだけじゃ何も見えてきません。だから今はどんどん初めてのことに飛び込んでいきましょう。うまくいってもいなくても、面白く思ってもつまらなそうだとしても、その時どんな気持ちになるのかをたくさん体験しておいてください。それがいつか、つながって、ふとした時に自分を思いもよらない場所に連れていってくれるのです。

令和4年を振り返ってみて、どんな「初めて」に出会いましたか。そして、新年、令和5年も港っ子たちがたくさんの「初めて」に出合ってよい経験ができるように願っています。

○港っ子の笑顔が輝く活動がいっぱいです



校外学習(6年生)／地震体験をして
防災について学びました



みどりの学校(5年生)／
五平もち、おいしくできたかな

【裏面(2ページ)に続きます】



地域のごみ拾い(4年生)
 /気にしてみると、ごみが
 たくさんあるね



車椅子の方から学ぶ(3年生)
 /肢体不自由って？



かたくり粉ねんど(あおみ)
 /ふしぎな手触りが楽しいね



秋のきらきらフェスティバルに向けて(1年生)
 /どうしたら6年生に楽しんでもらえるかな



frisbeeランド(2年生)
 /1年生をしょうたいして、一緒に遊んだよ

〇港っ子の思いを紹介します

毎月の全校朝会(放送)で各学年の代表の子がお話をしています。3年生、6年生、5年生の代表の子のお話を紹介します。

【9月からがんばりたいこと】

ぼくは、9月からがんばりたいことが三つあります。

一つ目は、勉強です。3年生になって算数のわり算やローマ字のれんしゅうなど、おずかしい内ようもふえてきたけど、あきらめずに集中してがんばりたいです。

二つ目は、えがおのあいさつです。みなと小学校のみんながえがおであいさつすると、みんなが元気にすごせるからです。ぼくは、朝や帰りのあいさつやお客さんが来たときのあいさつをがんばります。

三つ目は、ささえあうことです。つらい思いをしている人やこまっている人には声をかけて

【次ページ(3ページ)に続きます】

助けてあげたいです。また、クラスのためにできるお手伝いなどは、せっきよく的におこなうことで、クラスをささえていきたいです。

この三つのことを9月からがんばり、学校生活を楽しみたいです。

<3年1組 荒木 蓮柊>

ぼくが、9月からがんばりたいことは三つあります。なぜなら、りっぱな3年生になりたいからです。

一つ目は、テストで100点をとることです。どのテストでも100点がとれるように、先生やともだちの話をよく聞いてじゅぎょうをがんばりたいです。

二つ目は、進んでお母さんのお手伝いをすることです。お母さんに言われてからやるのではなく、自分で手伝えることを見つけて少しでもお母さんの力になりたいと思います。

三つ目は、あいさつです。クラスの友だちと校長先生と、朝の時間にあいさつ運動をしています。いつも校長先生は、「きいくん、おはようございます」と顔を見てあいさつをしてくれます。でも、ぼくは元気よくあいさつができない日があります。これからは、登校して来るみなとっ子に、えがおで明るいあいさつをしたいと思います。そうすると、気持ちよく一日をスタートしてもらえからです。

ぼくは、この三つのことをがんばって、りっぱな3年生になりたいです。

<3年2組 松本 葵生>

【こんな港小学校にしたい】

私は、港小学校を今まで以上にみんなが仲よく、楽しく過ごせる学校にしたいです。

そのためには、自分のクラスや学年の人だけでなく、多くの人と関わっていくことが大切だと思います。

みなさんは、朝登校した時に、クラスの友達にあいさつしていますか？ろうかですれちがった人にあいさつしていますか？「あいさつはコミュニケーションの第一歩」とも言われます。ぜひ、話したことのない人にも、あいさつをしてみしてほしいです。初めは勇気がいると思いますが、みんなでやれば、仲のよい港小学校への第一歩になると思います。

もちろん、私自身も、すれ違う人へのあいさつや、あまり話したことのない人にも積極的に話すことに挑戦していきます。

みんなで仲のよい港小学校を作っていきましょう。

<後期児童会長:6年2組 永松 望美>

突然ですが、みなさんはトイレのスリッパをきちんとそろえていますか。これは、当たり前と言われていることのひとつです。しかし、私もつい忘れてしまうことがあります。この他にも、チャイム前着席や、廊下は走らないなど、当たり前と言われていることはいろいろあります。けれど、この「当たり前」ということが実は意外と難しいです。みなさんには、まずは自分の使ったトイレのスリッパをきちんと置けるようになってほしいです。そうすれば、次に使う人が気持ちよくトイレのスリッパを履くことができます。

【裏面(4ページ)に続きます】

一部の人だけが当たり前のことをするのではなく、みんなが当たり前のことをすることによって、みんなにとって過ごしやすい港小学校になっていくのではないのでしょうか。私もこのような作戦で、当たり前のことを当たり前にできるようにして、より良い港小学校を作っていく一員になりたいです。

<6年1組 平田 愛子>

【みどりの学校でがんばりたいこと】

「一番星に近づけよう 5分前行動 仲間とともに100パーセント」

これが、今年のみどりの学校のスローガンです。

わたしがみどりの学校でがんばりたいことは、三つあります。

一つ目は、グループ行動です。私たちのクラスでは、グループを決めるのにすごく時間がかかりました。みんなが楽しく過ごせるよう、何度も何度も話し合いました。ですが、みんなが協力し合えたからこそ、いいグループが決まったと思います。この勢いで、みどりの学校の本番でも、グループで協力してがんばりたいです。

二つ目は、クラス全体をまとめることです。私は学級委員なので、クラスのみんながしっかりと時間を守って、5分前行動できるようにしたいです。また、先生方が話しているときには静かにして、動いたり遊んだりするときは、しっかり動けるようにしたいです。「静と動」を心がけて、メリハリをつけられるよう、がんばりたいです。

三つ目は、みんなで協力して楽しむことです。もちろん、グループやクラス全体、学年全体で協力したいし、私のグループはあおみさんもいっしょなので、グループのメンバーもあおみさんも、みんなで協力し、楽しいみどりの学校になるようにがんばりたいです。

この三つの目標をがんばり、5年生みんなが100パーセントの仲間となって楽しい思い出をつくり、学年目標の「一番星」に近づけていきたいです。

<5年1組 神谷 心陽>

私がいどりの学校でがんばりたいことは、三つあります。

一つ目は、ウォークラリーです。初めて自分たちの力だけで地図を見ながら道を進んでいくので、高学年として先生にたよってばかりではなく、ちょうせんして自分たちでできることは自分たちでやれるようにしたいです。

二つ目は、5分前行動です。決められた時間よりも5分前で行動することによって、決められた時間によゆうをもって行動することができます。そして、5分前の生活習慣が身に付けられて、みどりの学校だけではなく、ふだんもよゆうをもって行動することができるからです。

三つ目は、集団行動です。活動はんやクラス、学年のみんなど行動するということは、まわりにめいわくをかけずに行動しないとイケません。なので、まわりにたのんではばかりではなくて、自分でできることは自分でやれるようにしたら行動がスムーズに進むので、自分でできることは自分でするということを身に付けていきたいと思ひます。

<5年2組 高見 菜由>